

平成 25 年度事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人アプカス

1. 事業の成果

今年度もスリランカ事業に加え、2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県気仙沼市を中心に、2013 年 12 月末まで現地事務所を構え、継続的な支援活動を展開した。

2011 年 8 月から実施している「仮設住宅の総合的な住環境改善」事業に関しては、昨年度の適正技術による断熱改善支援に引き続き、仮設住宅窓面へのグリーンカーテンや屋上緑化などの遮熱対策、法面緑化に続き、今年度は、木工の専門家、地元の森林組合および仮設住宅自治会と協働して、仮設住宅の共有スペースに地元材の杉材を利用したオリジナルウッドデッキとテーブルチェアを制作し、設置した。

「被災エリアにおける交流促進のための場づくり」事業では、昨年実施したあかりをテーマにした食事を楽しめる夜の交流空間「あかりカフェ」チームと共に、オリジナルの移動式映画鑑賞キットをデザイン制作し、石巻市中瀬地区で津波被災した岡田劇場をモチーフにした屋外無料映画上映会および追悼ライトアップ、あかりづくりワークショップを実施した。当企画では、石巻市を題材にした映画「エクレール」が岡田劇場の協力により上映され、150 名を超える市民が映画を觀賞しながら、在りし日の石巻の情景に思いを馳せた。さらに、仮設集会所の設置による地域再建支援では、気仙沼市本吉地区に当会が 2012 年 6 月に建設完成、寄贈した「津谷大沢区振興会館」の敷地内に、建築士の協力の元、トイレ建設や縁側の設置も行い、地域の様々な人が利用しやすい場所としてさらなつ改善を行った。

また、昨年度から引き続き、気仙沼市の自治会、仮設住宅コミュニティ、他の支援団体など地域の多様なグループと積極的な交流を行った。また、過疎被災地域における若年世代の学びや交流の場として、100 名以上の学生・社会人ボランティアを受け入れ、被災地住民との交流を通して、地域づくりの課題を実践的に学んだり、それぞれの専門分野のフィールドワークを行ったりするコーディネートを行った。

「東日本大震災に関する調査研究、支援情報収集と発信事業」では、コミュニティ計画や建築学の専門家と協働で、住環境改善支援に関する技術検証、被災者の支援受け入れプロセスの社会心理学的な調査、GIS による被災地の土地利用変遷に関する調査等を引き続き連携して行った。これらの知見は、研究論文、GIS データとして発表され、来年度以降、学会等でも発表を行う予定となっている。

一方、スリランカでは、昨年度から引き続き、中部州キャンディ県の紅茶千産地で、「酪農と養鶏の導入による生計向上支援事業」をゆうちょ国際ボランティア貯金から助成を受け 123 世帯の貧困世帯を対象に展開した。今年度は、牛乳を低温貯蔵できる集乳センターの建設が完了し、酪農を地域の基幹産業に育てる一歩となった。安定的な販路や輸送コスト、牛銀行システムの継続性などの課題をクリアしつつ、来年度以降も引き続き、現地スタッフと共に地域住民の酪農技術と生計の向上に資する支援事業を行っていきたい。

「視覚障がい者雇用促進のためのマッサージサロンの運営事業」もサロン開設から 3 年目を迎え、マッサージ師のさらなる技術やサービス向上のために、日本人の指圧専門家らの技術指導、政府の障

がい者支援プログラムとの連携、マッサージサロンのプロモーション活動等を行い、開発途上国の社会企業の一つのモデルとなるように取り組みを進めている。スリランカで障がい者を巡る問題は根深い偏見や障壁は多いが、障がい者の社会進出を促進する一歩として、サロンの自立運営を目指し、両国のネットワークを繋げていながら、課題を解決していきたい。

また、「その他事業」に関しては、函館市の連携している市民団体の企画で、当会の活動のPRを含め、スリランカで製作したフェアトレード商品の一部を展示会で販売してもらった。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月 日	実施の場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
地域開発事業	酪農と養鶏の導入による生計向上支援事業	通期	スリランカ中部州キャンディ県	8名	123世帯	5,630千円
〃	視覚障がい者雇用促進のためのマッサージサロンの運営	通期	スリランカ西部州コロンボ県	12名	5名の障がい当事者と家族	301千円
〃	東日本大震災被災エリアにおける交流促進のための場づくり	4月～ 12月	宮城県石巻市	35名	近隣住民 150名	325千円
災害やその他の緊急事態に対する救援・復興支援事業	仮設住宅の総合的な住環境改善	4月～ 12月	宮城県気仙沼市	20名	仮設住宅 85世帯	3,464千円
この会の活動を促進するための情報収集事業	東日本大震災に関する調査研究、支援情報収集と発信事業	通期	スリランカ、日本	7名	500名	72千円

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施月 日	実施の場所	従事 者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
物品販売事業	フェアトレード商品の開発と販売	不定期	北海道など	2名	12名	0千円